

# 【厚生労働省】

～障害者優先調達推進法を率先して実践。各省庁の取り組みのモデルとなるように取り組んだ事例～

## 平成25年度 発注額

- 厚生労働省の平成25年発注実績 228,363,213円
  - 内訳 物品 66,191,967円
  - 役務 162,171,246円

※事務用品・書籍や印刷など、様々な物品等を発注

## 取組内容

各省庁のモデルとなるよう取り組み、障害者優先調達推進法を率先して実践。様々な物品等の発注により、各品目でそれぞれ高い発注実績を実現。



## 取組のポイント

障害福祉課と会計課が連携しながら障害者優先調達推進法を推進し、地方支分部局も含め省全体で取り組んだ事例である。

厚生労働省では、障害者優先調達推進法施行前から障害者就労施設への発注実績が高かったが、法施行後は、より多くの部署が障害者就労施設から調達を行い、共同受注窓口も活用した結果、2億円を超える発注実績となった。

平成25年  
4月から

優先調達推進法が、はじまりました！

発注

発注

発注

発注

発注

発注

発注

優先調達推進法施行後のイメージ

## 具体的な発注例

### 物品

事務用品・書籍

書籍・文具等備品購入等

食料・飲料

非常食用 備蓄品 等

小物雑貨

記念品等

※共同受注窓口への発注

### 役務

印刷

封筒・リーフレット印刷等

クリーニング

施設作業着クリーニング等

清掃・施設管理

施設雑草駆除・清掃等

情報処理・テープおこし

議事録作成 等

